

# 古文 の 助動詞

今回の学習のポイント

- ① 助動詞のはたらき
- ② 古語の助動詞を理解する

## 助動詞のはたらき

古文に出てくる助動詞を学ぶ前に、まず「助動詞」とは何かをおさえておきましょう。

助動詞は、動詞や形容詞、そのほかさまざまな言葉に接続して、意味を補足、補助するはたらきを持った言葉です。付属語で活用があります。

※付属語：その言葉単独では意味を表すことができず（文節を作ることができない）、必ずほかの言葉について使われる。

※活用……あとに続く言葉によって、形（語尾）が変化する。

### ■現代語の例

「手紙を書く。」

- 過去の意味を表す ↓ 「手紙を書いた。」
- 打ち消し、否定の意味を表す ↓ 「手紙を書かない。」
- 意志を表す ↓ 「手紙を書こう。」
- 希望を表す ↓ 「手紙を書きたい。」

これらの傍線部のように、ある言葉（ここでは「書く」という動詞）のあとに付いて、意味を添える働きを持っている言葉が助動詞です。

### 古語の助動詞を理解する

〈例〉「うさぎ追いし」かの山 「小鮒釣りし」かの川

番組で取り上げる唱歌『ふるさと』の歌詞に出てくる「くし」は、過去を表す古語の助動詞「き」が変化（活用）したものです。現代語の助動詞でいうと、「くた」に相当します。

現代語に言い換えると、「追いし」↓「追いかけた」、「釣りし」↓「釣った」となります。

〈例2〉「なり」「べし」「ごとし」  
 番組では助動詞の例として、ほかに「なり」「べし」「ごとし」を取り上げています。これらは、現代語の中にも時々見かけられる言葉ですが、もともとは古語の助動詞です。

1 「なり」

断定・存在（〜である・〜にある）の意味を表す。

例 「月の都の人なり。」

↓「月の都の者である。」（竹取物語）

【発展】

断定の意味の助動詞とは別に、推定（〜ようだ）・伝聞（〜いうことだ）の意味を表す「なり」という助動詞があります。断定の「なり」と推定・伝聞の「なり」は、前に接続する言葉の形（活用形）が異なるので、実際にはその接続の違いなどを見極め、どちらの意味の助動詞なのかを判断することができます。

2 「べし」

現代語の中では「行くべし」（行きなさい）「〜するべきだ」（〜しなければならぬ）のように、「命令」や「当然」の意味で用いられますが、古語「べし」には以下のように複数の意味があります。

① 推量（〜だろう）

例 「咲きぬべきほどの梢」

↓「今にも花が咲くだろう」という頃の梢や、」（徒然草）

② 意志（〜よう・〜つもりだ）

例 「この一矢に定むべしと思へ。」

↓「この一本の矢で決めようと思いなさい。」（徒然草）

③ 当然（〜ねばならない・〜はずだ）

例 「子となりたまふべき人なめり」

↓「子におなりになるはずの人であるようだ」（竹取物語）

④ 適當（〜のがよい）

例 「よくその人を選ぶべし。」

↓「よくその人を選ぶのがよい。」（十訓抄）

⑤ 可能（〜できる）

例 「分け入りぬべきやうもなし。」

↓「分け入って入ることができる様子もない。」（徒然草）

⑥命令（くせよ）

例 「わが墓の前に懸くべし。」

↓「私の墓の前に懸けなさい。」（平家物語）

③ 「いふ」

①比況（くようだ・くと同じだ）

例 「春の夜の夢のことし。」

↓「春の夜の夢のようだ。」（平家物語）

②例示（くようだ）

例 「往生要集」こときの抄物を入れたり。」

↓「たとえば往生要集のような書物を入れてある。」（方丈記）

【発展】

そのほかの古語（文語）の助動詞の一例

助動詞	意味
る・らる	受身（くれる・くられる）・可能（くできる）・自発（自然にくられる）・尊敬（くなさる・おくなる）
す・さす・しむ	使役（くせる・くさせる）・尊敬（くなさる・おくなる）
む（ん）・むず（んず）	推量（くだろう）・意志（くよう）・適当（くがよい）
たり・り	勧誘（くしませんか）・婉曲（くような）・仮定（くしたら）
ず	完了（くた・くしてしまった）・存続（くている）
じ・まじ	打消推量（くないだろう）・打消意志（くまい）

まとめ

番組では、今も歌い継がれる唱歌や、なにげなく使われている言葉に隠れている古語の助動詞に注目します。昔の言葉であっても、今とまったくかけ離れたものばかりではありません。

古文の表現が身近なところにも残っていて、自然に理解できている言葉もあるということがわかります。

現代語と同様、古語の助動詞は他にもさまざまな種類があります。もちろん、あまり耳になじみのない古語特有の言葉も多くありますが、これらの意味を覚えていくことも、古文を読み、文章の内容を理解していくうえでは大切な学習なのです。

今回の学習をきっかけにして、古文の文法の学習にも少しずつ触れていきましよう。